
地盤工学会中部支部「平成29年度 第1回特別講演会」開催のご案内

主催：公益社団法人 地盤工学会中部支部

共催：公益社団法人 砂防学会東海支部，公益社団法人 土木学会応用力学委員会（中部地区）

後援：一般社団法人 応用地質学会中部支部

地盤工学会中部支部では地盤工学の学び直しやその周辺のことを知ることで、地盤工学の重要性や役割の再発見のために講演会・講習会を開催しています。

今年は、土砂災害が増える中、砂防をテーマに取り上げています。分野横断し複数の学会共同での開催です。

奮ってご参加下さい。

G-CPD ポイント数：2.0

日時：平成29年11月30日（木） 15:30～17:30

場所：名古屋工業大学 1号館1階0111 教室

交通アクセス： <http://www.nitech.ac.jp/access/>

キャンパスマップ：<http://www.nitech.ac.jp/access/campusmap.html>

会費：地盤工学会または共催・後援学会の個人会員・特別法人会員 500 円，いずれの会員でもない非会員 1,000 円，学生 300 円

講演概要：

講演題目：「火山・砂防・地すべり ～実務の立場からの地盤工学への期待～」

講師：国土交通省 中部地方整備局 富士砂防事務所長 杉本宏之氏

講演概要：

富士砂防事務所では、富士山火山砂防調査、富士山南西野溪砂防事業、由比地すべり対策事業の3つのプロジェクトを推進しています。富士山の火山砂防対策については、平成27年度に策定した「富士山火山噴火緊急減災対策砂防計画（基本編）」に引き続き、具体的な対策を盛り込んだ「対策編」の策定を進めており、火山噴火に対応した砂防を実施する準備を進めています。また、由比地すべり対策事業では、完成に向けて地下水排除工、深礎工の整備が進んでおり、対策効果が発現すると共に、施工中に観察されるすべり面からは様々な情報が得られています。将来に向けて対策の高度化を進めるにあたり、危険度評価、対策、危機管理等において課題となってくることについて、実務の立場から地盤工学への期待を込めてお話しします。

申込み方法：参加ご希望の方は、①氏名 ②所属 ③連絡先 ④会員・特別法人会員・非会員の別を下記までメールまたはFAXにてお知らせください。（参加費は当日お支払ください。）

申込み先：地盤工学会中部支部

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目9番26号ポーラビル8F

電話：052-222-3747 FAX: 052-222-3773 E-mail: jibancho@jeans.ocn.ne.jp
